

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	院内がん登録を活用した胸膜プラークをもつ肺がん患者の実態調査		
② 実施予定期間	2018年9月21日から 2019年6月20日 (当院では倫理審査委員会承認後に開始します)		
③ 対象患者	④の対象期間中に当院で肺がんの診断を受けた肺がん患者さん		
④ 対象期間	2016年1月1日 から 2016年12月31日		
⑤ 研究機関の名称	別添参照		
⑥ 対象診療科	全診療科		
⑦ 研究責任者	氏名	杉野 法広	所属 医学部附属病院
⑧ 使用する情報等	対象患者さんの診断時の胸部CT画像と院内がん登録情報(2016年診断症例；以下のものが含まれます。病院等の名称、患者さん情報、原発部位、病理診断、診断日、治療前(臨床分類))		
⑨ 研究の概要	<p>本調査は、主施設である国立がん研究センターが2016年診断症例の院内がん登録情報から無作為に抽出した肺がん患者さんの胸部CT画像を匿名化し、指定のCD-Rを用いて山口大学から国立がん研究センターに郵送します。国立がん研究センターでは収集した当該画像を読影して、既に取得し保管している院内がん登録情報(2016年診断症例)を用い石綿健康被害救済制度(以降「救済制度」という。)認定基準を満たす胸膜プラークの有無を判定し、調査対象肺がん患者さんにおける石綿による肺がん患者さんの割合の特徴を把握する事を目的に行います。また、医療施設の特徴や地域ごとに石綿による肺がん患者さんの分布の特徴も把握します。</p> <p>なお、この調査から得られた結果は、救済制度の周知方法を検討するときの情報の一つとして、主施設から環境省石綿健康被害対策室に報告されます。</p>		
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2018年 11月 28日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	主施設である国立がん研究センターが本研究の調査・集計結果を		

	とりまとめ、報告書として関係省庁、調査協力機関へ配布します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	環境省に帰属します。		
⑮ 研究の資金源	「平成30年度がん登録を活用した石綿健康被害救済制度周知方法等の検討に係る業務」請負調査業務費（費用提供団体：環境省）		
⑯ 利益相反	ありません。		
⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学医学部総務課企画・評価係		
	電話	0836-22-2013	FAX 0836-22-2113

別添

研究代表者：

国立研究開発法人 国立がん研究センター がん対策情報センター
がん登録センター センター長 東 尚弘

研究者：

国立研究開発法人 国立がん研究センター がん対策情報センター
がん臨床情報部 特任研究員 富塚 太郎

国立研究開発法人 国立がん研究センター がん対策情報センター
がん登録センター 研究員 塚田 庸一郎

個人情報管理責任者：

国立研究開発法人 国立がん研究センター がん対策情報センター
がん登録センター 研究員 新野 真理子

既存情報の提供のみを行う機関：

2016年診断症例全国院内がん登録全国集計のため、データを国立がんセンターがん登録センターへ提出した医療機関約800施設のうち、山口大学を含み調査参加を承諾した施設